

平成17年8月10日

報道機関各位

東北大学大学院生命科学研究科

第2回 生命科学研究科フォーラム、公開国際シンポジウム
Adaptive radiation and speciation(適応放散と種分化-)

< 概要 >

生命科学研究科フォーラム、公開国際シンポジウムを下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。本フォーラムは第7回日本進化学会との共催で開催されます。

適応放散とは、生態学的な適応によって多くの種が急速に生じる現象です。適応放散によって急速に生物多様性が増加していくメカニズムを明らかにすることは、近年、生物多様性の減少が注目されるなか重要な研究課題です。本フォーラムでは、適応放散の進化の研究で世界的に活躍されている研究者からホットな話題を提供して頂きます。講演は英語で行われますが、専門外の人にもわかりやすく話して頂けるよう講演者をお願いしています。

日時 平成17年8月26日(金) 15:00-18:00

場所 仙台国際センター 2階大会議室 橘

講演者

1. Sergey Gavrilets (テネシー大学): 適応放散の動態パターン
2. Michael Travisano(ヒューストン大学): 適応放散の実験的研究
3. 千葉聡 (東北大学): 島嶼巻き貝の適応放散
4. Rosemary G.Gillespie (カリフォルニア大学): オセアニアからの拡大: 島嶼でのクモの適応放散
5. Gael J. Kergoat (九州大学): マメゾウムシにおける適応放散の証拠

<http://meme.biology.tohoku.ac.jp/evol2005/isympo.html>

(お問い合わせ先)

東北大学大学院生命科学研究科

担当: 河田雅圭、千葉聡

電話番号: 022-795-6688